

8/27

**日南町×鳥大×ソフトバンク  
持続可能なまちづくりを目指して**



昨年の8月に鳥取大学、ソフトバンクと締結した連携協定の取り組みの一環として鳥取大学の学生が糸田川啓さん(多里)の農場を訪れました。連携協定事業の一つである「ショートタイムワーク」において検討中の「おしごとバンク(仮称)」にむけたモニター作業を学生が行い、意見交換を行いました。作業に参加した篠原こころさん(1年生)は、「トマトの収穫作業に興味をもって応募した。アルバイトなので大変な面もあるが楽しかった。」と話されました。



9/5・11

**青春の  
ひととき**

日南中学校体育祭、日南小学校運動会がそれぞれ町総合グラウンドで開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者のみの観戦となりましたが、全力で頑張る子どもたちに会場は感動に包まれ、大きな拍手が響きました。



9/11~10/10

**阿毘縁出身の画家  
「木下翠雨」企画展開催**

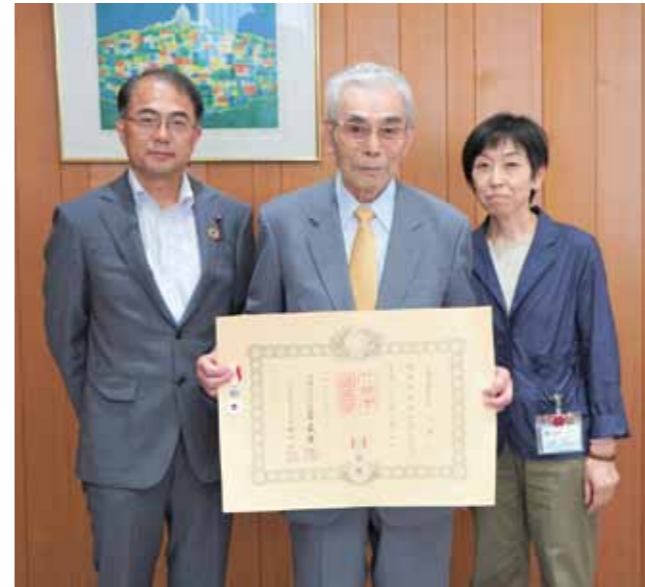
木下家(阿毘縁)に生まれた画家、木下翠雨(1868年~1946年)の展覧会(※鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業共同企画展)が始まり、9月11日にギャラリートークが開催されました。ギャラリートークでは町美術館の浅田裕子主任学芸員をはじめ、米子市美術館、鳥取県立博物館職員による時代背景や画法等、詳しい解説が行われ、作品一つ一つを堪能できる時間となりました。企画展は10月10日まで開催されています。(日南町美術館/入場料一般200円、高校生100円、中学生以下無料) ※鳥取県ミュージアムネットワーク連携事業:鳥取県内の美術館・博物館の連携推進を目的に設置、現在51施設加盟。



8/6

**地方自治功労で顕著な功績  
高齢者叙勲受章**

国や公共へ優れた功労のあった方に対して、国から贈られる勲章である高齢者叙勲旭日単光章を木山博之さん(福万来)が受章されました。木山さんは役場職員として入庁後、教育次長、保健センター事務長、町民課長を歴任、退職後は地域住民からの熱い支援により日南町議会議員、議長及び副議長を歴任し地方自治の発展に大きく貢献されました。



8/27

**町有共同墓地を改修、  
供養塔が新設**

三栄にある町有共同墓地の改修整備が完成し、日南町仏教会による供養塔開眼法要が行われました。この墓地は、過去、亡くなられた際に身寄りかなかった方々が埋葬されてきた場所です。近年獣害に遭い荒廃したため改修を行いました。これに合わせ、町仏教会から供養塔を寄贈いただき、敷地中央に設置しました。長らくこの墓地に関わってこられ、この日の導師を勤められた鎌倉真栄さん(神宮寺名誉住職)は「立派な墓地になり、長年の願いが叶った。皆さんにもこの墓地を知ってもらいたい機会になった。これからも供養を続けていきたい。」と話されました。



8/3

**鳥取県の美味しいカレー特集**

鳥取NOW(鳥取県広報連絡協議会発行広報誌)の取材にあたり、とっとりずむの編集長である酒本勇太さんが道の駅にちなん日野川の郷レストラン「ほっとす」を訪れました。鳥取県の美味しいカレー特集企画によるもので、トマト×ダムのコラボは珍しいという理由からにちなんダムカレーを選ばれました。記事は鳥取NOWホームページで10月1日から公開予定です。



8/8

**コロナワクチン集団接種終了  
個別接種へ**

4月から始まった新型コロナワクチン集団接種が8月8日ですべての日程を終えました。今回の集団接種、その後の個別接種と合わせ、12歳以上の町民3,546人(85.7%)が2回目の接種を終えています(R3.9.9時点)。現在の日南町でのワクチン供給は未定となっており、県西部職域接種の一般住民への開放情報について案内しています。詳しくは町ホームページをご覧ください(R3.9.13現在)。

8/21

**コロナ対策をし林業アカデミー  
オープンキャンパス開催**

にちなん中国山地林業アカデミーのオープンキャンパスが行われ、高校生9名が参加しました。コロナウイルス抗体検査キットによる陰性を確認するなど、感染対策を徹底した上での開催に、参加した学生は「参加でき良かった。実際の作業も出来たので入学へのイメージが沸いた」と話されました。

